

練馬区この1年

平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月



防災の機能を備えた「中村かしわ公園」

平成24年 4月

1日 公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院が開院

◎24年3月31日で運営を終了した日本大学医学部付属練馬光が丘病院を引き継ぎ、公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院が開院した。

4日 「牧野富太郎生誕150年記念特別展」開催 写真①

◎牧野記念庭園において「サクラで祝う富太郎の誕生日」を6月17日まで開催。明治から昭和期に植物学の記録として描かれた桜花図約100点を展示した。

17日 小中連携「乗り入れ授業」を開始

◎小学生が中学校教員から年間を通じて授業を受ける「乗り入れ授業」の試行が旭丘小・中学校で始まった。上石神井小・中学校、八坂小・中学校においても同様の取組を開始した。

20日 冊子「練馬大根」を発行、販売開始 写真②

◎区の伝統野菜である練馬大根にまつわる事柄をまとめた冊子「練馬の伝統野菜 練馬大根 練馬大根の知りたいがここに」が発行され販売が開始された。

5月

2日 福島県塙町へ「練馬の鏡」(クルメツツジ) 寄贈

◎区は、平成7年に「練馬区と福島県塙町との災害時における相互援助に関する協定書」を締結した塙町に、東日本大震災後の復興支援と交流を図ってきた。塙町の風呂山公園ヤマツツジ植栽100周年記念式典で「練馬の鏡」2株と苗木200本を寄贈した。塙町からもヤマツツジ2株が寄贈された。

10日 「練馬区施設建築安全審査会」を設置

◎多くの区立施設で建築基準法に定められた手続の不備が判明したことを踏まえ、区の建築手続の適正化等に関する審査を行い、建筑工程管理システムの整備や安全対策の強化について助言・指導するため、第三者機関として設置した。

6月

1日 区の緑被率は、引き続き23区で1位を維持

◎練馬区みどりの実態調査の結果、区の緑被率は25.4%と、前回（平成18年度）調査と比較すると0.7ポイント減少したものの23区において引き続き1位を維持した。

1日 障害者施設「練馬区立しらゆり荘」を新築移転、開設 写真③

◎主に知的障害のある方の生活の場の提供と訓練を行うグループホーム・ケアホームに加え、新たに短期入所や日中一時支援事業等を行う。



①
②
③



1日 データ放送を開始

◎区はケーブルテレビの株式会社ジェイコム東京と「行政情報のデータ放送に関する覚書」を5月8日に締結し、区発信の区民向け情報をリアルタイムに提供するデータ放送を開始した。災害時には被災状況や避難勧告・避難指示などに関する最新の情報を放送する。

1日 ぴいちゃんファンクラブの会員募集開始 写真④

◎練馬のみどりを愛し育むファンを増やすため、「練馬みどりの葉びい基金」のマスコットキャラクター「ぴいちゃん」のファンクラブをつくり、会員の募集を始めた。会費は2年分で2,500円、会員にはみどりの引換券などの特典がある。

17日 原っぱを中心とした防災機能を備えた「中村かしわ公園（約14,600m²）」が全面開園

◎通常は一般開放されているが、災害時には避難スペースや、物資搬入等の緊急車両も乗り入れられる約5,000m²の原っぱ広場が一番の特徴となっている。

22日 第64代議長に藤井たかし氏、第66代副議長にうすい民男氏が就任

◎第二回区議会定例会で、藤井たかし議員が議長に、

うすい民男議員が副議長にそれぞれ選出された。

7月

1日 区公式アニメキャラクターがツイッターを開始

◎区公式アニメキャラクター「ねり丸」の公式ツイッターによる情報発信を開始した。公式キャラクター本人によるツイッターは23区で初めてである。

2日 「楽天市場」内に「まち楽 練馬」開設

◎練馬の魅力を全国に発信し、区内事業者の販路を拡大するため、インターネットショッピングモール「楽天市場」内に「まち楽 練馬」のホームページを開設した。

24日 地下鉄大江戸線延伸の導入空間である補助230号線の一部が開通 写真⑤

◎地下鉄大江戸線を光が丘から大泉学園町へ延伸するための導入空間になっている補助230号線の「笛目通り～土支田地蔵北交差点区間」が開通した。

8月

1日 区オリジナルナンバープレート交付開始 写真⑥

◎「アニメのまち練馬区」を広くPRするため、アニメキャラクターがデザインされた原動機付自転車



④ | ⑤
⑥



のオリジナルナンバープレートの交付を開始した。デザインには、区公式アニメキャラクターの「ねり丸」と銀河鉄道999の「メーテル」の2種類がある。

3日 北京市海淀区との友好交流20周年記念事業開催
◎友好交流20周年記念事業の一つとして、両区の少年少女合唱団による演奏会を練馬文化センターで開催した。

9月

3日 区内2地域で、「買い物支援事業」を開始
◎地域の商店街とNPO等が連携し、石神井地域で「買い物代行サービス」を、北町地域（17日開始）で「手ぶらで帰宅サービス」、「移動販売サービス」、「送迎サービス」を区のモデル事業としてそれぞれ開始した。
5日 東京外かく環状道路（関越～東名）の着工式開催
写真⑦
◎世田谷区の東名ジャンクション（仮称）予定地で開催された着工式において、志村区長は、外環の早期完成と工事の安全を祈念する祝辞を述べた。



7 | 8
—
9

10月

1日 大泉学園駅北口地区における再開発事業の工事に着手

◎交通機能の向上や地域全体の商業環境の活性化、良質な都市型住宅を供給することを目的に、地区内の道路・駅前広場・再開発ビルを一体で整備するため、建物などの解体工事に着手した。

11月

1日 区内初の都市型軽費老人ホームが開設 写真⑧
◎居室の面積要件等が緩和された都市部での低所得高齢者向けの住まいである「都市型軽費老人ホーム」2施設が区内で初めて開設した。
1日 24時間対応の定期巡回・随時対応サービスを区内全域で開始
◎高齢者が要介護1～5の状態になっても自宅で自立した生活を送れるよう24時間365日対応する介護保険の新たなサービスを提供する4拠点を開設し、事業を開始した。
5日 自転車運転マナーアップ指導員による啓発キャンペーンを開始 写真⑨



◎区独自の「自転車運転マナーアップ指導員」が自転車運転者へ声かけを行い、自転車利用のルールとマナーを啓発し、自転車事故ゼロを目指す区として初のキャンペーンを行った。

15日 練馬区帰宅困難者対応訓練を実施 写真⑩

◎首都直下地震により電車が運休し、西武池袋線練馬駅に帰宅困難者が発生した状況を想定し、区内大学生などが石神井公園区民交流センターまでの約5kmを歩いた。途中に「練馬区帰宅支援ステーション」を開設して開設情報をツイッターで発信した。

27日 第1回ねりま小中一貫教育フォーラムを開催 写真⑪

◎教員・保護者・学校関係者などが参加して小中一貫教育の研究を進めている10組22校の小中学校と23年4月に開校した小中一貫教育校大泉桜学園の発表やシンポジウムが行われた。

12月

16日 東京都知事選挙、衆議院議員選挙、最高裁判所裁判官国民審査実施

平成25年 1月

15日 Yahoo! JAPANや前橋市と災害時協定等を締結



10 | 11
12

◎災害時に区民に必要な情報をウェブサイト上でより迅速で確実に提供するため、ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結した。また、災害により区ホームページで情報発信ができなくなった場合に、前橋市のホームページで、区が提供する情報を代行発信する「練馬区と前橋市における災害時の行政情報の発信に関する覚書」を取り交わした。

19日 特別展「鉄腕アトム放送50周年記念アトムが飛んだ日」開催

◎テレビアニメ「鉄腕アトム」が練馬区で生まれてから50年目にあたる年を記念して、石神井公園ふるさと文化館において3月24日まで特別展を開催した。

21日 こども発達支援センターを開設

◎旧光が丘第五小学校を改修し、発達に心配のある18歳までの児童を対象に、発達相談や通所訓練などをを行う「練馬区立こども発達支援センター」を開設した。医師や心理士などの専門職員が、関係機関と連携して、児童の健やかな成長を支援する。

2月

3日 ブックスタート10周年記念シンポジウム開催 写真⑫

◎赤ちゃんと保護者を対象に絵本の読み聞かせや子



育て情報の提供を行うブックスタート事業の開始10周年を記念して、シンポジウム「絵本のよろこび」を区役所地下多目的会議室で開催した。

9日～17日 練馬区立図書館開館50周年記念事業開催

写真⑬

◎昭和37年8月に最初の区立図書館である練馬図書館が開館してから50周年の節目を迎え、記念展示や講演会・映画会などの記念の催しを区役所1階アトリウムなどで開催した。

19日 「アニメ産業と教育の連携事業」が経済産業大臣賞・大賞を受賞

◎企業や団体などの優れた教育支援活動を表彰する経済産業省主催の「第3回キャリア教育アワード」が開催され、区の事業が最優秀賞である経済産業大臣賞および大賞を受賞した。区内小中学校にプロのアニメーター等が講師として出向き、優れた技術だけでなく制作にかける想いも伝える教育プログラムが高く評価された。

3月

16日 練馬区みどりバス南大泉ルートの延伸運行開始

写真⑭

◎保谷駅入口と西武車庫前を結ぶ南大泉ルートは、保谷駅入口から西武新宿線の武蔵関駅南口、関町福祉園方面へ路線を延伸し、運行を開始した。

22日 「大人の風しん」の予防接種費用全額助成を開始

◎都内および区内において風しんが流行しているため、緊急対策として風しんの予防接種費用の全額助成を開始した。対象は、19歳以上の区民で、妊娠している女性の夫（25年9月30日まで。）もしくは、妊娠を予定または希望している女性（26年3月31日まで。）。

23日 石神井公園駅西口改札の供用を開始

写真⑮

◎区と西武鉄道(株)は石神井公園駅を利用する区民の利便性と駅周辺地域の活性化を図るために、西口の供用を開始した。併せて、南北通路、自転車歩行者専用道の供用も開始した。

◆「練馬区地域防災計画（平成24年度修正）」「練馬区地域医療計画」「みどり30推進計画（第二期事業計画）」「練馬区区立施設建築安全基本方針」を策定



開館当時の練馬図書館（昭和37年）



13 | 14
15

